

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	港湾局	物流企画課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	8
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	港湾整備事業費 会計	1 款	2 項	1 目		
事業名称	ふ頭再編に伴う上屋再整備事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料及び手数料	繰越金	市債	一般財源
令和4年度	210,750			110,750	100,000		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	229,500			177,500		52,000	0
増△減	△ 18,750	0	0	△ 66,750	100,000	△ 52,000	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度			令和6年度		令和7年度	
				事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費
事業費	0	200,000	759,000	180,000	0	95,000	0	0	0	
市債+一般財源	0	0	130,000	0	0	0	0	0	0	
事業費	0	129,543	564,514							
市債+一般財源	0	0	0							

事業概要	コンテナターミナルの拡張等に必要となる本牧や大黒のふ頭再編に伴う既存上屋の移転・再配置に必要な改修等を実施します。							
事業開始年度	令和元年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市港湾施設条例							
事業目的・効果 (必要性)	上屋は利用者からの使用料収入で整備・改修等を行っている公共施設であり、ふ頭再編にあたって本市が代替施設の整備や既存施設の改修等をする必要があります。公共上屋は引き続き港湾事業に必要な施設であり、安定的な輸出入貨物の増加、横浜港物流施設関連での雇用増、税収増、港湾関連産業をはじめとした市内経済の活性化につながります。							
根拠・データ等	横浜港港湾計画							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標	推進等	推進等	推進等	推進等	推進等	推進等
		実績	推進等	推進等				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和元年度：事業者調整、検討調査 令和2年度～6年度：改修工事等							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	上屋再整備事業	210,750	229,500	▲ 18,750	事業進捗による減
	細事業合計	210,750	229,500	▲ 18,750		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	成田 公誠	石渡 健太郎	江宮 文音